

ウチャマセンニュウ

(分類) スズメ目ウグイス科 *Locustella pleskei*

(環境省RDB種) 絶滅危惧 類

(分布) 紀伊半島と九州の近海の島嶼、伊豆諸島で局所的な夏鳥。朝鮮半島沿岸や沿海州でも繁殖し、中国東南部沿岸域などで越冬。

(生態) 海岸の草原から低木林で5～8月に営巢し、2～5卵を産む。生態の多くはシマセンニュウに類似。

(参考事項) 第2回調査時はウチャマセンニュウをシマセンニュウの亜種として分布図に含めているが、第6回調査では別種に分類している。シマヤマセンニュウについては前ページを参照のこと。

第2回調査ではシマセンニュウとして記録しているため、分布図不掲載。

1997年－2002年 メッシュ数 A = 3 B = 8 C = 0

